

宝生流能

鳥追

大蔵流狂言

因幡堂

山下 網谷

石黒

守之 正美

実都

令和5年10月22日(日)

開演 14:00 (開場 13:30)

かごしま県民交流センター能舞台

入場料 S指定席 6,000円 A指定席 5,000円
自由席 4,000円 (当日券各1,000円増)
学生券 1,000円 (自由席のみ)

高校生以下は無料ご招待

未就学児をお連れの方はご予約をお願い致します
下記 鹿児島謡曲連合会事務局まで

◆ チケット販売所 ◆

鹿児島謡曲連合会事務局 / 山形屋プレイガイド

NPO法人かごしま案内人 / NPO法人地域サポートよしのねぎぼうず

ネット販売: ビーティックス QRコード



第70回鹿児島謡曲連合会大会

- ◆開催日・場所: 上記同日・同会場
- ◆時間: 開演 10:00~13:00頃 (30分前開場)
- ◆出演: 同会の観世・宝生・金春・金剛・喜多の能シテ方5流派、囃子方小鼓幸流 吉野兵六狂言同好会の能楽愛好団体
- ◆番組: 仕舞、連吟、素謡、独吟、独調
子ども仕舞、子ども狂言など多彩な演目
- ◆その他: ロビーにて会員制作の能面展示
- ◆入場無料

主催: 鹿児島謡曲連合会 皓月会

共催: 鹿児島市 鹿児島市教育委員会

助成: 鹿児島市

後援: 鹿児島県 薩摩川内市

鹿児島県観光連盟 鹿児島観光コンベンション協会

鹿児島県文化協会 鹿児島市芸術文化協会

お問合せ 鹿児島謡曲連合会事務局 (担当 中西)

電話 090-9404-2019

〒891-0112 鹿児島市魚見町 155-10

番組

一調 杜若

謡 辰巳 和磨

大鼓 吉谷 潔

一調 殺生石

謡 辰巳大二郎

大鼓 森山 泰幸

狂言 因幡堂

夫 網谷 正美

妻 山下 守之

後見 東畑 光南

【休憩十五分】

能 鳥追

日暮の子花若 吉満 剣心
日暮の妻 石黒 実都

日暮殿 殿田 謙吉

大鼓 白坂 保行

笛 森田 光次

左近尉 大日方 寛

小鼓 飯田 清一

日暮殿の従者 山下 守之

後見 辰巳大二郎

地謡 福田 清道

山内 崇生

田崎 甫

杉岡 敏英

辰巳満次郎

辰巳 和磨

辰巳 孝弥

澤田 宏司

付祝言

(午後四時半頃終了予定)

曲目・演者は予告なく変更する事があります

鹿兒島謡曲連合会

鹿兒島でわが国の伝統芸能能楽(能・狂言)を愛好する団体。昭和27年(1952)年設立、今年70回を迎えた。

メンバーは能シテ方の観世流(鹿兒島誠風会、長燐会)、

宝生流(鹿兒島皓月会、鳥追会)、金春流(かすみ会、小春会、

謡野会、野ノ会)、金剛流(松扇会)、喜多流(出水喜多会)と、

囃子方小鼓幸流(一の会)、狂言大蔵流(大蔵の会)、

吉野兵六狂言同好会、宝生流鹿兒島子ども能教室、

面打ち工房(元彰庵)の13団体。会員約60人。

毎年10月、鹿兒島市のかごしま県民交流センター県民ホール能舞台(今年会館二十年を迎える)で、親睦を兼ね日頃の研鑽の成果を発表している。

本日の番組

薩摩川内市、JR川内駅の辺りが「鳥追町」です。「鳥追舟」の名でも知られるこの曲は、宝生流では「鳥追」と申します。

領主日暮殿は訴訟の為に十余年間在京していました。その留守を預かる家臣の左近尉は、日暮殿の妻と子の花若に下人の仕事である鳥追をさせます。やがて帰郷した日暮殿に、左近尉は不忠の臣として斬られそうになりますが、日暮殿の妻の仲裁により赦されます。この曲は、実りの季節に、舟を浮かべ、鞆鼓や鳴子を飾り、鼓を打ち鳴らして田の鳥を追う「鳥追」の風習を今に伝えます。

狂言「因幡堂」後見 東畑 光南(吉野兵六狂言同好会)

能「鳥追」子方 吉満 剣心(宝生流鹿兒島子ども能教室)

能「鳥追」能面製作 海老原 彰(面打ち工房 元彰庵主宰)

狂言方 山下 守之(日置市吹上町出身)